

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立男女共同参画推進センター (びゅあ富士)	所管課	県民生活部 県民生活・ 男女参画課
所在地	都留市中央3-9-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成29年12月25日
指定管理者	公益財団法人やまなし文化学習協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 3,853.59㎡ ○建築面積 1,124.65㎡ ○延床面積 2,340.40㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上3階建て ○施設の内容 ・1階 団体連絡室、視聴覚・音楽室、交流コーナー、託児室、相談室、保健室、事務室 ・2階 工芸・美術室、調理実習室、茶華道室、レクリエーション室、図書室 ・3階 大研修室、小研修室		
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1)都留市ウグイスホール (2)都留市まちづくり交流センター
---------------------	------------------------------------

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	入館者数	46,838	44,729	44,902	
	事業参加者数	11,325	13,597	13,443	
	利用者数合計	58,163	58,326	58,345	
	目標値	57,200	59,900	60,000	60,000
	目標値設定の考え方及びその理由	対前年度実績概ね3%増			
	対27年度比		100.3%	100.3%	
利用率	34.5%	36.3%	36.2%		

## 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	3,745,830	3,600,000	3,846,340	3,600,000
	指定管理者委託料	33,088,685	29,463,000	29,889,176	29,175,000
	その他	2,209,399	2,520,000	2,172,938	2,520,000
	収入合計(A)	39,043,914	35,583,000	35,908,454	35,295,000
支出	人件費	20,265,404	16,588,000	16,180,280	16,403,000
	県への納付金				
	管理運営費	18,709,444	18,995,000	19,524,084	18,892,000
	うち外部委託費(B)	5,390,712	5,500,000	5,395,140	5,500,000
	支出合計(C)	38,974,848	35,583,000	35,704,364	35,295,000
収支差額(A-C)		69,066	0	204,090	0
外部委託比率(B÷C)		13.8%	15.5%	15.1%	15.6%
利用者一人当たりの経費		567.3	491.1	512.3	486.3

## 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年4月～平成30年3月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:450人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設・設備の充実度	73.5%	24.0%	0.2%	
施設・設備の整備状態	74.4%	19.7%	0.2%	0.1%
サービスの内容	77.5%	19.3%		
事業	92.3%	7.5%		
施設全般の満足度	77.8%	18.2%	1.8%	

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室のガスコンロが2台使えなかった。</li> <li>・ピアノの調律をお願いしたい。</li> <li>・いつもきれいで気持ちよく使わせていただいております。</li> <li>・清掃が行き届いていて気持ちがいいです。</li> <li>・図書の本が充実していてうれしいです。</li> <li>・推進委員経験者ですが、掲示物を拝見すると年々取組みが拡大しています。</li> <li>様々な団体のネットワークがつながり、活動が発展することを願います。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室のガスコンロについては、速やかに修繕を行った。</li> <li>・ピアノについては調律を行った。</li> </ul>

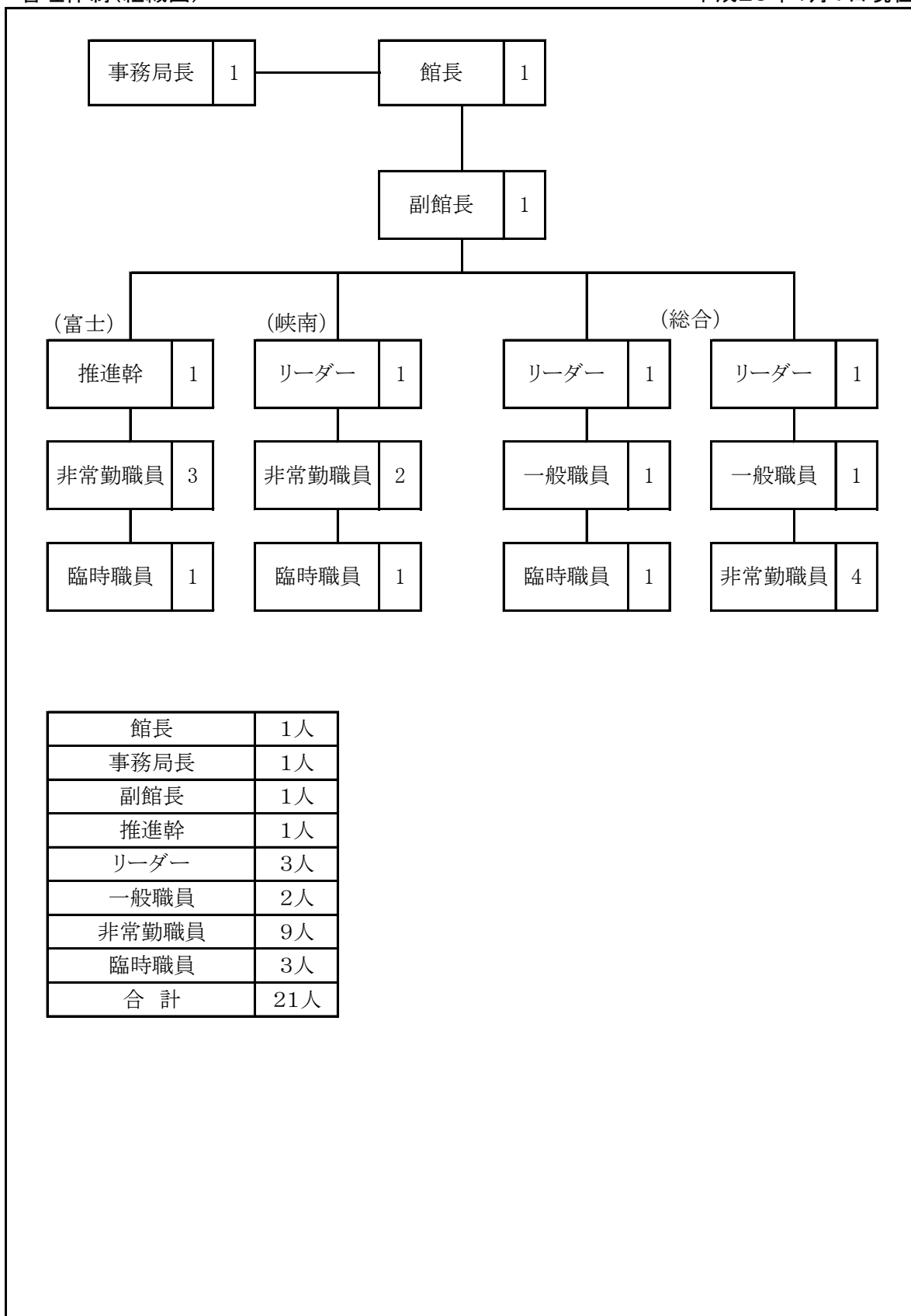
## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法令、業務計画書等に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。</p> <p>利用者からの要望や館内点検の結果により、施設の不具合箇所が見つかった時は、速やかに修繕を実施した。</p> <p>また、大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施した。</p> <p>さらに、利用者の安心・安全を図るため、職員による館内巡回の増加に努める等、防犯体制の強化を図った。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。</p> <p>利用者の安全確保のため、避難経路の環境整備を図るとともに、内容を重視した実践的な防災訓練や、あらゆる場面を想定した防犯体制の強化に努めること。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>企画事業については、管内市町村推進委員及び市町村担当者との連携会議、女性の社会参画を推進するチャレンジシンポジウム等を開催した。</p>	<p>業務計画書等に基づき適正に執行されている。</p> <p>企画事業については、地域における男女共同参画の推進の重要拠点として、県民や市町村の取組を支援するほか、女性の活躍推進などの社会状況を踏まえた事業や、様々な課題解決に向けた実践的な活動を積極的に実施している。</p> <p>引き続き、それぞれの地域のニーズを踏まえながら、市町村や地域で活動する団体、管内の大学等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業展開を進めること。</p>
利用状況	<p>入館者数は、44,902人で、前年度と同程度であった。</p> <p>事業の参加者数については、女性の健康や、活躍支援を目的とした講座等を開催し、前年度と同程度であった。利用者全体としても前年度と同程度であった。</p>	<p>入館者数は増加しているが、利用者数は目標を下回っている。</p> <p>センターの利用者増に取り組むとともに、若年層に事業への参加を促すため、今後も魅力的な事業の企画やPRの手法、SNSの発信時期など、効果的な方法を検討すること。</p>
収支状況	<p>施設利用料収入については前年度に比べ2.6%増加している。</p> <p>支出については、不具合箇所の増加により修繕費等が増加したが、人件費が減少したため、全体としては前年度に比べ8.4%減少した。</p>	<p>支出については利用者の利便性を高めるための修繕などにより修繕費は増加したが、職員の配置換えによる人件費の減少のため、全体としても減少している。</p> <p>人件費の削減によりサービスの低下とならぬよう、一層の利用者サービスに努めるとともに、利用者のニーズを把握し、必要かつ効果的な事業、修繕の実施に努めること。</p>
自主事業	<p>びゅあ富士の施設を地域の方々に、より身近に感じてもらうため、親子を対象とした「ちびっこうんどうかい」等の講座を開催し、9事業、226人の参加者があった。</p>	<p>自主事業は、センターの周知と、参加者を男女共同参画関連事業への参加につなげていく事業でもある。</p> <p>今後も工夫を凝らした事業の企画・実施に努めること。</p>

<p><b>利用者満足度</b></p>	<p>施設の利用者及び事業参加者の満足度については、96%の方に「満足」、「どちらかといえば満足」の評価を得ている。 また「不満」、「どちらかといえば不満」の意見に対しては、その内容に応じて可能な限り速やかに対応した。 今後も、利用者、事業参加者へのアンケートをもとに、施設の適切な管理、事業の運営に努めていきたい。</p>	<p>利用者満足度はいずれの項目も高い評価を得ている。 引き続き利用者ニーズの把握に努め、施設の維持管理を適切に行い、利用者にとって快適な環境を提供するとともに、企画事業の充実などにより更なる向上に努めること。</p>
<p><b>運営目標の達成状況</b></p>	<p>施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、業務計画書等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。 利用者からの要望や館内点検の結果により、施設・設備の不具合箇所が見つかった14件については、速やかに修繕を実施した。 入館者数は、44,902人で前年度と同程度であった。 また、企画事業については、女性の社会参画を推進するチャレンジシンポジウム等を開催し、全体として96事業13,443人の参加があり、前年度と同程度であった。 利用者数の合計は58,345人となり、目標値60,000人に対し1,655人下回った。</p>	
<p><b>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</b></p>	<p>施設管理、運営業務、自主事業等については、協定及び業務計画書等に基づき概ね適正に執行されている。 施設の修繕についても、速やかな対応がとられている。また、企画事業にも創意工夫が見られ、今年度は県の第4次男女共同参画計画の基本目標や施策の方向を鑑み、女性の健康や活躍支援を目的とした講座等を開催し、これらの自主努力により総合的な利用者満足度も高い評価を得ている。今後も利用者満足度調査等の結果に基づき、利用者等の意見に対する業務改善を図るよう指導した。 また、推進センターは男女共同参画の推進拠点であることから、それぞれの地域のニーズを踏まえながら、市町村や地域で活動する団体、管内の大学等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業を実施するよう指導した。</p>	
<p><b>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</b></p>	<p>施設の管理については、より効率的な運営に努めるとともに、利用者の意見や要望等を把握し、迅速に対応していく。施設・設備に関する満足度は高く、利用者からは「講座・セミナーの充実」に期待する声が多いため、今後も期待に添えるよう魅力ある講座等の拡充に努めていく。また、さらに多くの県民にセンターを利用していただけるよう、サービスの向上に努め、PRにも力を入れながら利用者増に努める。 事業については、地元大学と連携して講座を開催することなどにより、地域におけるネットワークづくりを進めていく。</p>	

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在



館長	1人
事務局長	1人
副館長	1人
推進幹	1人
リーダー	3人
一般職員	2人
非常勤職員	9人
臨時職員	3人
合計	21人